

文学教育に関わる教科内容学的研究

最終更新日：2015年9月3日

国語教育講座
教授
久保田 裕子

キーワード

日本近現代文学研究、国際的文学教育、生涯学習

研究シーズの説明 (私は、このような研究に取り組んでいます。)

私は日本近現代文学研究(三島由紀夫研究、現代女性作家研究、日本文学におけるタイを中心とした東南アジア地域の文化表象研究)を行っています。

日本近現代文学研究で得た研究成果は、学部・大学院教育における、教科内容学の領域において生かしています。研究で得た知見は、「学習指導要領」に記載された、「文学的な文章」「論理的な文章」を「読むこと」について、「読解力の向上」(学習指導要領)に寄与し、役立てることができます。

また「学習指導要領」の「伝統的な言語文化に関する事項」に関して、「言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気づき、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること」、「我が国の伝統と文化に対する関心や理解を深め、それらを尊重する態度を育てる」こと、広い視野から国際理解を深め、日本人としての自覚をもち、国際協調の精神を高める」ことに役立てることができます。

海外の大学・研究機関における学生教育に参加しています。そこで得た知見を日本における大学教育において、国際教育的視点を導入することを通して還元しています。福岡市・北九州市教育委員会に関わる文学館の委員会・企画展・講演会に協力することで、生涯学習にも関わっています。

成果の応用可能性 (私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。)

- ①日本近現代文学研究の成果について、大学の学部・大学院教育における教育内容学の領域において役立てることができます。
- ②日本近現代文学研究の成果について、社会的な生涯教育の領域において役立てることができます。
- ③日本近現代文学研究の成果について、国際的日本文学・文化教育の領域において役立てることができます。それを日本の大学の学部・大学院教育に還元することができます。

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

【国際的文学教育活動】

タイ国立チュラーロンコーン大学大学院客員教授(独立行政法人国際交流基金 直接派遣)(2005、2011年)
独立行政法人国際交流基金ニューデリー日本文化センター 講演会講師(2013年度)
タイ国立チュラーロンコーン大学大学院講演会講師(2005、2010、2011、2015年度)
国際三島由紀夫シンポジウム2015実行委員会委員

【社会貢献活動】

北九州市立松本清張記念館 特別講演会講師(北九州市教育委員会)2011年度～2015年度
福岡市文学館資料委員会委員長(福岡市教育委員会)(委員は2006年度～、委員長は2015年度～)
福岡市文学振興事業実行委員会委員(福岡市教育委員会)(2015年度～)